



「2030年度燃費基準90%達成車」

FF車



「2030年度燃費基準85%達成車」

4WD車



「平成30年
排出ガス基準75%低減レベル」
認定車
全タイプ

基礎情報	車両型式	6AA-RS5		6AA-RS6		
	原動機	型式	LFC2-H6			
		総排気量(L)	1,993			
	駆動装置	駆動方式	FF		4WD	
変速機		—				
環境性能情報	燃料消費率*1	WLTC燃費(km/L)*2	19.8	18.2	18.0	
		市街地モード(WLTC-L)	17.7	16.4	16.3	
		郊外モード(WLTC-M)	21.8	19.6	19.4	
		高速道路モード(WLTC-H)	19.6	18.1	18.0	
		CO ₂ 排出量(g/km) 〈燃費からの換算値〉	117.3	127.6	129.0	
	参考	2030年度 燃費基準 90%達成車		2030年度 燃費基準 85%達成車		
環境性能情報	排出ガス	適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減			
		試験モード	WLTCモード			
		認定基準値 (単位:g/km)*3	CO	1.15		
			NMHC	0.025		
			NO _x	0.013		
	PM		0.005			
参考	PN*3 6.0					
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行69dB(A)					
エアコン冷媒	種類/GWP値*4	HFO-1234yf/1*5				
	使用量	510g				
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)					
環境負荷物質削減	鉛*6	自工会2006年目標達成(1996年使用量*7の1/10)				
	水銀*8	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*9)				
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)				
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)				
	自工会目標適用除外部品	*6:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *8:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、 ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)				
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	100g以上の樹脂部品全て				
	リサイクルし易い材料*10を使用した部品	インナーウェザーストリップ、インパネ表皮、ウインドウモール、 ウォッシャーチューブ、エアフローチューブ、カウルトップガーニッシュ、 グローブボックス、サンバイザー、シート表皮、センターコンソール、ドアライニング、 バンパーフェース、ピラーガーニッシュ、ルーフモールなどの内外装部品				
	再生材を使用している部品	ラゲッジバッグ、吸音材				
	リサイクル可能率	車全体で90%以上*11				
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)				
	水銀	全廃済み				
	六価クロム	全廃済み				
	カドミウム	全廃済み				
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車				

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。*2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。*3 PNの単位は#10¹¹/km *4 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数) *5 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています。*7 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。*9 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。*10 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。*11 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。※この環境仕様書は2026年2月現在のものです。



※このラベルはフロン法に基づく指定製品に使用されている冷媒フロンの環境影響度として用いられている地球温暖化係数(GWP)について、定められた目標への達成度を表したものです。